

消費生活センター

令和元年度の消費生活相談受付状況をお知らせします。

令和元年度、太宰府市消費生活センターへ、450件の相談が寄せられました。内訳は左表のとおりです。

相談内容	件数
契約トラブル (通信契約、保険契約など)	103件
通信販売トラブル (定期購入の解約など)	65件
架空請求 (メール、ショートメール、ハガキ)	30件
住宅工事、建築関係	21件
インターネットサイトトラブル	18件
不動産貸借 (賃貸物件退去費用など)	16件
その他 (多重債務、店への苦情、情報提供など)	197件
合計	450件

令和元年度は、特に「通信販売」に関する相談が多く寄せられました。「海外のサイトを利用して購入したが、商品が届かない」「事業者と連絡が取れない」など、詐欺的サイトによる通販トラブルの他、健康食品や化粧品などを注文したところ、決められた回数購入しなくてはいけない

「定期購入」だったという相談が多く寄せられました。

事業者のホームページなどでは「モニター」や「お試し」などと通常より低価格で購入できることが強調され、定期購入であることの表示がわかりにくい場合があります。また、解約を申し出ても「定期購入は途中解約できない」などと断られたり、解約の電話が常に混み合いつながらず、連絡できないまま次の商品が届くというケースも見られます。

通信販売にはクーリング・オフ制度はありませんので、注文の最終画面などで「定期購入ではないか」「解約、返品はできるか」などの購入の条件をしっかりと確認して購入するようにしましょう。

太宰府市消費生活センター

毎週月～金曜日 (年末年始、祝日を除く)

午前9時30分～午後4時 (正午～午後1時までは昼休み)

※予約申込み不要・無料
※電話での相談も受け付けています。

場所 市役所2階消費生活相談室 (☎内線348まで)

弁護士による多重債務無料法律相談

毎月第3木曜日

午後1時～4時 (1人30分程度)
※予約申込みが必要です。

〈問い合わせ・相談予約申込み先〉
産業振興課 商工・農政係

(☎内線440)

地球にやさしいエコライフ 170 エコライフ始めてみませんか？

～6月は環境月間。エコライフの実践は地球にとっても家計にとっても一石二鳥！～

クイズ：家で使う電気量は何が一番かかっているのでしょうか？



正解は・・・冷蔵庫、照明、テレビ、エアコンの順になっています。電気製品の中で最も電気を消費しているのが冷蔵庫で約25%、2位が照明で約20%、ついでテレビ、エアコンと続きます。

出典：ふくおかエコライフ応援サイト

冷蔵庫の上手な使い方



- 熱い物は冷ましてから保存。
麦茶やカレー、シチューなど、温かいものをそのまま冷蔵庫へ入れていませんか？ 庫内の温度が上がり、冷やすのに余分なエネルギーが消費されるのでご注意ください。
- 冷蔵庫の中の整理を。
ずっと前に食べ残した食品が、冷蔵庫の奥で眠っていませんか？ 「とりあえず保存」は、結局食べずに捨てられることが多いようです。また、常温で保存できるものを冷蔵庫に入れていませんか？ 缶詰、びん詰や調味料は、未開封なら冷蔵庫へ入れる必要はありません。
- 庫内温度の設定方法。
室温を控えめに設定すると消費電力量が少なくなりますので、設定が「強」になっていたら「中」や「弱」にすると省エネになります。ただし、食品の傷みには注意してください。
※ 冷蔵庫の温度調整のダイヤルは、ドア外側正面、あるいは冷蔵室の庫内にあります。
- 取り出す時は
・ドアの開閉は短く、手早くしましょう。
・ドアのパッキンの傷みに注意しましょう。

出典：省エネ性能カタログ2015冬版(経済産業省 資源エネルギー庁)

福岡県環境家計簿を市環境課窓口にて配布中(先着400名)!

エコライフ実践のためにも、ぜひご活用ください。 問い合わせ 環境課環境保全係(☎内線307)